

(保 242) F
平成 23 年 3 月 18 日

都道府県医師会
社会保険担当理事 殿

日本医師会副会長
中 川 俊 男

チラーヂン S 錠、チラーヂン S 散、チラーヂン末（レボチロキシ
ンナトリウム）の供給状況並びに長期処方への自粛の考慮等について

チラーヂン S 錠、チラーヂン S 散、チラーヂン末（一般名：レボチロキシ
ンナトリウム）につきましては、今般の地震で、製造販売元の「あすか製薬株式会社」の福島県いわき工場が
被災したことにより、現在、生産が中止されている状況にあり、現時点での在庫は約 1 か月
分になっているとのことです。

当該製剤は、国内においてレボチロキシ
ンナトリウムの大部分を占める状況にあるとのこ
とを踏まえ、同社としては、「製造委託会社によるレボチロキシ
ンナトリウムの生産」等
により、供給の再開を目指しており、また、厚生労働省の要請を受け、同一成分を製造販売す
る「サンド株式会社」においてもレボチロキシ
ンナトリウムの国内増産や輸入を検討してい
るとのことです。

当該製剤については、3～6 か月間程度の長期処方がなされることが多いとのことですが、
本薬の現状を勘案し、平成 23 年 3 月 17 日付け事務連絡（保 238）F でもご連絡申し上げ
ましたように、**当該製剤につきまして、当面は長期処方への自粛を重ねて考慮する**など、必要
最小限の最適な処方・調剤に努めていただくよう、なお一層のご協力をお願いいたします。

また、本件につきましては、日本薬剤師会にも協力を要請していることを申し添えます。